



27. 8. 1  
統合幕僚監部

(お知らせ)

### 中国海軍艦艇の動向について

8月1日(土)午前5時頃、海上自衛隊第7護衛隊所属「ふゆづき」(舞鶴)及び第5航空群所属「P-3C」(那覇)が、仲ノ神島の南南西約44km(与那国島の南南東約63km)の接続水域を太平洋から東シナ海に向けて北上するルーヤンII級ミサイル駆逐艦1隻、ジャンカイII級フリゲート1隻及びフチ級補給艦1隻の中国艦艇3隻を確認した。

その後、これら3隻の艦艇は、8月1日(土)午前9時頃、与那国島の北北東約46kmの海域において、同島の接続水域を出域した。

なお、当該艦艇は7月18日(土)に沖縄・宮古島間を南東進したものと同一である。

ルーヤンⅡ級ミサイル駆逐艦(150)(背景は与那国島)



ジャンカイⅡ級フリゲート(549)(背景は与那国島)



フチ級補給艦(890)(背景は与那国島)



右からルーヤンⅡ級、フチ級、ジャンカイⅡ級(背景は与那国島)

